

性暴力に関するSNS相談から 見えてきたもの ～今後の相談支援のあり方を考える

11月25日から12月1日は、犯罪被害者が置かれている状況等について理解を深めていただく「犯罪被害者週間」です。

近年、若年層の性暴力被害が増加していますが、電話などではなかなか相談につながりにくいため、SNS相談が開始されました。SNS相談から見えてきた性被害等の現状や課題等から、今後の相談支援のあり方について一緒に考えましょう。

日時

11月18日(木)

13:30 ~ 16:00

参加無料 ※申込不要

基調講演

「SNS相談が開けたパンドラの箱
～若年女性の性暴力被害」

一般社団法人社会的包摂サポートセンター
事務局長 遠藤 智子氏

パネルディスカッション

「性暴力に関するSNS相談から
見えてきたもの
～今後の相談支援のあり方を考える」



会場

ホテル熊本テルサ テルサホール
熊本市中央区水前寺公園 28-51



※駐車場は有料です。公共交通機関でのご来場にご協力ください。

くまもと被害者支援センターホームページで公開予定(12月中旬頃から)

主催：公益社団法人くまもと被害者支援センター

〒862-0950 熊本市中央区水前寺 6-9-5 TEL.096-386-0337 FAX.096-386-0338

共催：熊本市 後援：熊本県/熊本県警察/熊本県弁護士会/熊本県・熊本市教育委員会



性暴力に関するSNS相談から 見えてきたもの ～今後の相談支援のあり方を考える

令和3年度犯罪被害者週間事業シンポジウム

プログラム

第一部

13:30 開会／主催者挨拶

13:35 基調講演

14:35 「SNS相談が開けたパンドラの箱
～若年女性の性暴力被害」

一般社団法人社会的包摂サポートセンター
事務局長 遠藤 智子氏



司 会
パネルディスカッション
コーディネーター
政木 ゆか氏
(フリーアナウンサー)



休憩 [10分]

第二部

14:45 パネルディスカッション

16:00 「性暴力に関するSNS相談から見えてきたもの
～今後の相談支援のあり方を考える」

パネリスト



遠藤 智子氏

一般社団法人社会的包摂
サポートセンター
事務局長



原 恵氏

内閣府男女共同参画局
男女間暴力対策課
調査係長



三宅 晶子氏

熊本県警察本部
生活安全企画課
少年保護対策室長



高田 裕子氏

くまもと被害者支援センター
支援活動責任者

くまもと被害者支援センター では…

くまもと被害者支援センターは、犯罪被害に遭われた方や
その家族・ご遺族をサポートする機関です。

何をどうしたらよいかわからない。

誰かに話を聞いてもらいたい。

法律や裁判など今後のことを相談したい。

そんな時は、ためらわずにお電話ください。



犯罪被害者支援
シンボルマーク
「ギョつとちゃん」

相談専用電話 ☎096-386-1033

相談受付時間 平日 10:00～16:00

性暴力被害者のためのサポートセンター
ゆあさいどくまもと

24時間ホットライン ☎096-386-5555
#8891 (短縮ダイヤル)